

お聴かせください!!

広報広聴特別委員会に議会および市政に関する市民の皆さまのご意見・ご提案などをお聴かせください。

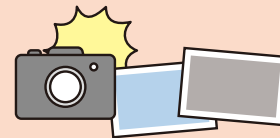
詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。

※市の事業内容などで、回答が必要なお問い合わせについては、各担当課へお願いします。



募集

表紙写真を募集します!!



「あま市議会だより」をさらに身近に感じていただき、親しまれる紙面となるよう、市民の皆様から表紙に掲載する写真を募集します。
詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。



スマホ・タブレットでも議会放映を!!

- ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継
※デジタル111チャンネルにて放映しています。
(当日午後7時から再放送あり)
- インターネット議会録画中継のページ
(一般質問、議案質疑および最終日の採決の様相を録画配信しています。
開催日のおおむね10日後に会議の録画映像を配信します。)



<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>

| | | | | | |
|-------|-------|-------|---------------------------|-------|-------|
| 委員 | 副委員長 | 委員長 | ■ 広報広聴特別委員会 (委員は議席番号順) | | |
| // | // | // | 山内 隆久 | 佐藤 貞夫 | 柏原 功夫 |
| 野中 幸夫 | 毛利 尚夫 | 横井 敏夫 | 伊藤 嘉規 | 八島 堅志 | |

※日程は変更となる場合があります。

開議時間 午前10時

| 12月20日 (水) | 12月14日 (木) | 12月13日 (水) | 12月12日 (火) | 12月6日(水) 7日(木) | 11月27日 (月) |
|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------------|---------------|
| 閉会 | 討論・採決 | 建設産業委員会 | 厚生委員会 | 総務文教委員会 | 議案説明 |
| | | | | 議案質疑 | 一般質問 |

12月定例会予定

あま市議会 だより

2023年
12月
第54号



海部東部消防連合演習 (令和5年9月)

- P2 9月定例会のあらまし
- P3 一般会計補正予算
- P3 令和4年度各会計決算審査の概要

- P8・P16 研修報告
- P9 市政を問う (13議員が一般質問)
- P18 議案等審議結果



9月定例会のあらまし

8月25日から
9月21日
(28日間)

令和4年度の決算の認定について、本会議や常任委員会において会計ごとに慎重な審議・審査を行い、原案のとおり認定しました。

その他、市長から条例改正、一般会計補正予算など14件(撤回された議案を除く。)が提案され、全て原案のとおり可決しました。また、請願1件および陳情1件を採択し、議員提出の意見書1件を可決しました。

七宝総合福祉センター条例の一部改正条例、甚目寺総合福祉会館条例の一部改正条例、美和総合福祉センターすみの里条例の一部改正条例を可決

社会福祉法人あま市社会福祉協議会がデイサービス事業から撤退することを受け、七宝総合福祉センター、甚目寺総合福祉会館、美和総合福祉センターすみの里で行っているデイサービス事業を廃止する。



七宝総合福祉センター

甚目寺総合福祉会館

美和総合福祉センターすみの里

病院事業の設置等に関する条例の一部改正条例を可決

あま市民病院の診療科目に歯科口腔外科を追加する。

問 歯科口腔外科の開設時期とその規模は。
子ども健康部長 早くして令和6年1月から、遅くとも同年4月から開始できるように改修工事をする。規模は、歯科ユニットを3台設置し、1日に20名から30名の患者の診療を行う見込み。

問 施設改修費用などが生じると思うが、どこが負担するのか。

子ども健康部長 設備新規導入費用、施設改修費用で、合計7900万円を見込んでいる。費用負担については、全て指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会あま市民病院が負担する。



あま市民病院

子ども医療費高校卒業相当の年齢まで完全無料化を求める請願書を採択

義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書を可決

国の関係機関に意見書を提出しました。

一般会計補正予算

可決

(第4号)

一般会計に、16億7714万2千円を追加し、総額を350億1460万1千円とする。

新規

同報系防災行政無線整備費 924万7千円

内容 無線基地局、屋外拡声器を設置し、市内にいる全ての人に対し、気象・災害、国民保護および避難指示などに関する情報を一斉に伝達するために同報系防災行政無線を整備する。

問 情報の補完的な伝達環境の整備とは。
市長公室長 スマートフォンで防災情報を確認できるアプリや同報系防災行政無線の聞き逃し問い合わせシステムなどを検討し、整備を進める予定。



同報系防災行政無線 (イメージ)

問 どのような設計内容か。

市長公室長 市役所に親局を、市内全域に屋外拡声器を整備する予定。電波伝搬調査や音達試験を実施し、その結果を踏まえ市内全域をカバーできるように設置場所を決定する。

令和4年度各会計決算審査の概要

各会計別決算額

| 区 分 | | 歳入額 | 歳出額 | |
|------------------|----------|----------------|----------------|---------------|
| 一 般 会 計 | | 408億1747万8779円 | 389億8293万6111円 | |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険 | 76億7284万7214円 | 76億1652万7806円 | |
| | 市営住宅管理事業 | 6361万2755円 | 6199万805円 | |
| | 介護保険 | 保険事業勘定 | 65億7732万6534円 | 64億5361万6399円 |
| | | サービス事業勘定 | 1085万5726円 | 0円 |
| | 後期高齢者医療 | 24億2427万9452円 | 24億269万8315円 | |
| 合 計 | | 575億6640万460円 | 555億1776万3936円 | |
| 区 分 | | 収入額 | 支出額 | |
| 企 業 会 計 | 水道事業 | 収益的収支 | 8億4292万7839円 | 7億9327万2545円 |
| | | 資本的収支 | 9834万1150円 | 3億819万2658円 |
| | 簡易水道事業 | 収益的収支 | 5179万6680円 | 4716万5157円 |
| | | 資本的収支 | 1063万2801円 | 1346万3301円 |
| | 下水道事業 | 収益的収支 | 10億5478万6116円 | 10億2828万9558円 |
| | | 資本的収支 | 15億1698万4500円 | 17億6949万3973円 |
| | 病院事業 | 収益的収支 | 7億1631万4447円 | 5億5873万9626円 |
| | | 資本的収支 | 8億635万3041円 | 7億8548万8539円 |

主な質疑

児童発達支援センター事業費

問 相談実績の詳細は。

福祉部長 子どもの発達などに関する課題に対して、包括的に相談に応じ、必要に応じて適切な支援機関につなげる総合相談業務と、臨床心理士などの資格を有する専門相談員により、子どもの発達などに関する個別の課題について、専門的な見地から指導や助言を行う専門相談業務がある。令和4年度は、総合相談業務は延べ392件、専門相談業務は延べ300件の相談があった。



児童発達支援センターすてっぷあいる

地域公共交通検討調査費

問 巡回バスの運行をどのように見直したか。

市長公室長 新庁舎開庁に伴い、全てのルートが新庁舎へ停車するようルートの改定、運行曜日を日曜日、火曜日、金曜日から、火曜日、水曜日、金曜日への変更、要望が多かったJR蟹江駅に乗り入れ、1日4便から5便への増便などを決めた。



市巡回バス

個人番号カード交付事業費

問 個人番号カードの交付件数、返納、受け取り拒否はどれだけあったか。

市民生活部長 令和5年3月31日時点で交付件数は累計5万4541件、返納件数は1件、受け取り拒否の件数は1件だった。



個人番号カード交付専用受付【市役所1階】

給食材料費 (小中学校)

問 学校給食で国の臨時交付金を活用した給食費の据え置きや無償化を行ったが、保護者の反応は。

教育部長 学校給食センター運営委員会では、「物価は高騰しているが、給食費が値上げされないことは保護者にとって助かる」との意見があり、一定の効果があったと考える。



提供される学校給食



9月6日実施



9月7日実施

議案質疑の様子は二次元コードから視聴できます。

反対討論(要旨) 野中幸夫議員

自転車乗車用ヘルメットの補助や子ども医療費における15歳までの通院医療費や18歳までの入院医療費の拡充、学校給食を2カ月分無償化して保護者の負担を軽減するなど、評価できることもあった。

一方で、保育では3歳児は保育士1人につき子ども15人の割合で地方交付税交付金として財源が確保されているが、依然として保育士1人につき子ども20人の割合となっている。

また、高校卒業までの医療費は、通院も無償化してほしいという市民の強い願いが提出されており、議会で議決しているが、実施していない。同様に精神自立支援医療の通院の自己負担無償化についても、実施していない。

企業誘致については、誘致場所でフッ素化合物が検出されているが、環境、健康問題としての取り組みが全く行われていない。

さらに、自衛隊に対しては自衛官募集のために市民の名簿が本人の同意なく提供されている。個人の権利の侵害であり、人権尊重を掲げるあま市としてはあり得ないことである。自治体は、住民の福祉の増進を図る役割を考えたとき、住民の個人情報を守る、市民の安全を守ることこそ果たさなければならない仕事である。

以上のことから、反対する。

賛成討論(要旨) 後藤幸正議員

総体的には厳しい財政状況の中、住民ニーズに対応した計画的・持続可能な行政運営を推進できたと評価する。

中でも、行政機能、防災拠点の中核となる新庁舎建設工事、新庁舎周辺の道路整備や、福祉医療費での医療機関窓口での自己負担額を助成することで子育て世帯や高齢者の健康の保持、増進を図ることができたことも評価できる。

また、予防接種事業では、インフルエンザや子宮頸がん、高齢者肺炎球菌などの多種多様な予防接種を実施することにより、感染の恐れがある疾病の発生、まん延の防止、感染の予防、発病予防および重症化予防などが図られ、新型コロナウイルスワクチン接種では、市民の生命、健康を損なうリスクの軽減や重症化予防に大いに寄与できた。

また、県道名古屋津島線バイパス整備の進捗に合わせて、都市計画道路安松鷹居線整備を計画的に進めることができ、さらに、都市計画道路木田駅前線の整備では、駅へのアクセス向上と地下式調整池の整備による浸水被害の軽減により、市民の安全安心に寄与することができた。

以上のことから、賛成する。

採決結果 賛成多数により、原案のとおり認定。 **認定**

国民健康保険特別会計決算

反対討論(要旨) 野中幸夫議員

国民健康保険税の収納率が90.23%に見られるように、高過ぎて払いきれないという悲鳴が上がっている証拠である。

滞納世帯が1464世帯となり、不動産、預金などの差し押さえの件数が令和4年度は44件となっている。こうした中、短期保険証を1127世帯に対して発行して、ペナルティーを科している。

試算として出されていた1人当たりの国保税は、10万1595円であったにもかかわらず、決算では11万1899円であり、1万300円も高くなっている。

国民健康保険証とマイナンバーカードのひも付けが進められ、今後、病院窓口での混乱が予想される。

高過ぎる国民健康保険税を改めていかなければ、市民の命と健康を守ることができないので、反対する。

採決結果 賛成多数により、原案のとおり認定。 **認定**

賛成討論(要旨) 林正彦議員

国民健康保険は、国民全てがいつでもどこでも安心して医療が受けられる国民皆保険の中核を担い、加入者の健康の維持増進に貢献してきた。しかし、他の保険と比べて、加入者の年齢構成が高い。医療費も高額となる中、安定した運営、財政の健全化は、持続可能な医療保険制度として非常に重要である。

今回の決算は、特定健康診査等事業では、第2期データヘルス計画に基づいた糖尿病予防教室などを実施し、加入者の重症化予防および生活習慣の改善を図ることで、医療費の適正化に取り組んだものとなっている。

今後も国民健康保険事業の健全な運営の確保に向け、加入者の健康の保持増進を図るとともに、国民健康保険税の収納率向上に努めることを要望して、賛成する。

後期高齢者医療特別会計決算

反対討論(要旨) 野中幸夫議員

この制度は、市民を年齢で区切り、負担増と差別医療を押し付けるものである。令和4年度に病院窓口の負担が収入によって2割となる制度となった。

75歳以上の方々は、病気となる機会が増え、病院に行くことが増加する。年金で生活している方々が中心であり、収入は増えていない。その中、保険料を滞納したら、差し押さえや短期保険証の発行のペナルティーを科している。命が危険にさらされている。

地方自治体の役割は、住民の命を守ることであるが、それと逆行することが行われていることから、反対する。

賛成討論(要旨) 近藤みどり議員

後期高齢者医療制度は、高齢化が進み、医療費が増え続けている状況で、75歳以上の方および一定の障がいにより認定を受けた65歳以上の方々が、安心して医療を受け続けられるよう、社会全体で支える制度である。

県後期高齢者医療広域連合と市相互の連携により後期高齢者医療事務が適正に執行されており、超高齢化社会において、財政基盤の安定化が図られている。

令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響などによる保険料の減免や、傷病手当の支給措置がなされている。

また、広域連合からの委託事業として、健康寿命の延伸のため、フレイルに着目した保健事業と、介護予防の取り組みが継続して行われている。

今後も、高齢期の医療の確保を図るため、適切な医療の給付などを行い、高齢者の福祉の増進を図っていくことをお願いして、賛成する。

採決結果 賛成多数により、
原案のとおり認定。 **認定**

研修報告

あま市議会ハラスメント根絶特別委員会

○実施日:令和5年10月2日

○講師:廣瀬 和彦氏 (株式会社廣瀬行政研究所代表取締役)

○テーマ:議会から市長を含む市当局へのハラスメントと議員同士のハラスメント等

あま市議会ハラスメント根絶特別委員会では、あま市議会に関わる全ての者に対するハラスメント根絶を目的に調査をしています。その一環として、ハラスメントの実態、防止についての理解を深めるために研修を実施しました。

講師からは、具体的にどのような事例がハラスメントとなるのか、議員としてハラスメント防止のためにどういった意識が必要かなどの説明を受けました。



ハラスメント…相手の人格や尊厳を冒す人権問題で相手に不快感を与えること。具体的にパワハラやセクハラ、マタハラ、票ハラなどさまざまな形態のハラスメントがある。

一般質問

市政を問う 13 議員が質問

各議員の顔写真の下に二次元コードを掲載しています。この二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

志結会

森 耕治 議員 ……10ページ

- ① 医療的ケア児を取り巻く環境について
- ② あま市の協定について

維新の会

毛利 尚義 議員 ……10ページ

- ① 包括的性教育について

志政会

伊藤 嘉規 議員 ……11ページ

- ① L G B T 理解増進法について

志政会

宮崎 環 議員 ……11ページ

- ① 伝統工芸の七宝焼について
- ② ボール利用のできる場所について
- ③ 義務教育でキャリア教育について

志政会

山内 隆久 議員 ……12ページ

- ① 消防団と地域防災力の強化について

志結会

江波 圭一 議員 ……12ページ

- ① 学校施設のエアコン設置について

志政会

林 正彦 議員 ……13ページ

- ① あま市清潔で美しいまちづくりについて
- ② 学校の緊急事態での対応について

市民改革クラブ

八島 堅志 議員 ……13ページ

- ① 大規模災害時における行政の役割を問う



公明党

柏原 功 議員 ……14ページ

- ① 地域猫活動で猫の殺処分ゼロへ

日本共産党

野中 幸夫 議員 ……14ページ

- ① 熱中症対策について
- ② パートナーシップ制度について
- ③ 企業誘致について

無会派

美濃島 絢太 議員 ……15ページ

- ① ハンセン病から学ぶ人権・差別
- ② コロナ禍感染症対策に効果はあったのか
- ③ 香害による影響
- ④ 農業による健康問題から有機農業を考える

市民改革クラブ

松下 昭憲 議員 ……15ページ

- ① 蜂須賀工区について

公明党

近藤 みどり 議員 ……16ページ

- ① 学校教育について

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

日本共産党 (日本共産党あま市議団)、公明党 (公明党あま市議団)、維新の会 (維新の会あま市議団)、市民改革クラブ (市民改革クラブ)、志政会 (志政会)、志結会 (志結会)、無会派 (無会派)

「LGBT理解増進法（※）」について



志政会 伊藤 嘉規 議員

一問一答方式



ポータル体制を整えていく。

問 経産省トイレ裁判判決（※）と新庁舎のトイレ利用についての違いをどのように考えるか。

総務部長 経産省のトイレは主に職員が利用している。新庁舎のトイレは市民も利用する施設で、職員だけでなく市民の理解と協力を得ることが大切。

問 公共施設の女性トイレで不安を感じる方もいると思うが、女性の視点から安全、安心を確保する観点はどうか。

市民生活部長 公共施設のトイレは、トランスジェンダーの方々と周囲の方々の双方の理解が進むことが重要。

※LGBT理解増進法：性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律のことで、議員立法により令和5年6月に成立した。

※経産省トイレ裁判判決：経済産業省に勤めるトランスジェンダーの職員が職場の女性用トイレの使用を制限されたことについて、人事院が妥当とした判定を最高裁判所は違法とする判決をした。（令和5年7月）

伝統工芸の七宝焼について



志政会 宮崎 環 議員

一問一答方式



問 次世代を担う七宝焼職人の減少に対する人材育成の現状は。

建設産業部長 名古屋芸術大学と市が連携し、芸術学科のコース内のカリキュラムで尾張七宝を学ぶ講義を実施している。4年目の今年度も継続しており、他の芸術系大学との連携も検討している。

問 国内外のマーケティングルートの現状は。

建設産業部長 一部組合員はインターネット販売を実施。海外からの旅行客向けサイト管理者と連携を進めている。販路拡大と七宝焼アートヴィレッジへの集客増加に向け旅行会社と連携し、インバウンドの取り込みを進めたい。

問 七宝地内で開業する場合に、空き家提供や助成金支給などの支援策は。

建設産業部長 創業者向け空き店舗な

どの情報は市公式ウェブサイトでも周知している。空き家提供や、助成金支給による支援は現状ないが、他の自治体の取り組み状況や、国、県などの制度などを調査研究していきたい。

他に、ボール遊びのできる場所についてと、義務教育でキャリア教育についてを一般質問しました。



流水花鳥図六角花瓶



間取り花鳥文大花瓶

包括的性教育（※）」について



維新の会 毛利 尚義 議員

一問一答方式



問 性教育への取り組み状況は。

子ども健康部長 幼稚園、認定こども園では、プライベートゾーンを隠す、触らせない、のぞかないといった指導を行っている。保育園では、それらに加え、人権保育（※）も行っている。

教育部長 小中学校では、学習指導要領の趣旨を踏まえ、発達に応じて指導。

問 学習指導要領に記載がないが、望まない妊娠や中絶に対する取り組みは。

教育部長 一部の中学校で出前授業として実施した。

問 今後、出前授業を拡大する予定は。

教育部長 今後も年1回実施する予定。また、全中学校に包括的性教育の事例の情報共有を図る。

問 教職員への研修状況は。

教育部長 令和4年度に性の多様性に関する理解をテーマに研修会を行った。

今後もさまざまなテーマで研修を行う。

問 児童生徒が相談する場合の体制は。

教育部長 担任、養護教諭の声かけや、スクールカウンセラーなどの相談窓口を周知し、協力体制を整えている。

問 スクールカウンセラーは学校を通して予約する必要があり、先生に知られたくない悩みを相談しづらいことや、月に数回の訪問では、相談したいタイミングで相談できないなど、制度が生かされていないのではないか。

教育部長 県事業のため、県に意見を伝える。また、他にも相談窓口があるため、引き続き周知に努める。

※包括的性教育：生殖器官や妊娠についての知識だけでなく、性交、避妊、ジェンダー、人権、多様性、人間関係、性暴力の防止など、さまざまな内容を含めた幅広い性教育。

※人権保育：園生活や活動の中でお互いの違いを認め合い、他者を思いやる気持ちを育てる保育活動。

医療的ケア児を取り巻く環境について



志結会 森 耕治 議員

一問一答方式



問 医療的ケア児支援法により医療的ケア児が定義されたが、市の認識は。

福祉部長 市としては、医療的ケア児、その家族に対する個々の身体的状況などに応じた支援を受けられるような施策を実施することが重要な責務だと認識している。医療的ケア児を養育する家族は、日常的に大変な負担を強いられており、子どものみならず家族に対する支援を実施することが必要である。

問 市公式ウェブサイトでは「医療的ケア児」と検索してもヒットしない。支援を必要とする人にとって、どこに問い合わせればいいのか分からない状況。情報を掲載する必要があると思うが。

福祉部長 今後は医療的ケア児とその家族に必要とする情報を的確に提供できるように広報あまや市公式ウェブサイトなどを活用して、周知、啓発に取り

組む。

問 災害時支援の在り方を医療的ケア児支援法の検討事項として示しているが、災害に関連した支援策などの考えは。

福祉部長 避難先で医療的ケアを継続して行うための電源確保が困難ではないかという声がある。国や県の動向を注視しつつ、必要な支援につなげられるように取り組む。

あま市の協定について

問 大きな災害を経験している協定先と日頃から良好な連携を深めておくことが市民の安全、安心、また市の魅力の創出につながっていくと考えるが、市長の考えは。

市長 名護市、七ヶ浜町も災害の経験、教訓を得ている。引き続き両自治体との情報交換を進める。災害対応力の強化につながるもので大変強力である。お互い連絡を密にしながら日頃から良好な交流を続けていきたい。

あま市清潔で美しいまちづくりについて



志政会
林 正彦 議員
一問一答方式



避装置の導入の助言を行った。

学校の緊急事態への対応について

問 6月に実施された甚目寺中学校の修学旅行の状況は。

教育部長 最終日に台風による大雨の影響で、帰りの新幹線が運休。延泊手配中に38人が体調不良となり病院に搬送。翌日、帰着後、保護者に対して校長から今回の経緯を説明し、体調不良者が大勢発生したこと、保護者への連絡遅延があったことをおわびした。

問 体調不良の原因は。

教育部長 熱中症の疑いという診断名が多く、ほかにも過換気症候群。

問 保護者との電話がつながらなかったとのことだが、原因は。対策本部は。

教育部長 通話中の状態が長く続いたことが原因。学校では教頭が指揮者となり、連絡体制が取られていた。

問 今回の緊急事態をどのように受け止めているか。

教育部長 最善の取り組みができた。緊急連絡体制については、今後課題。



市民改革クラブ
八島 堅志 議員
一問一答方式



大規模災害時における行政の役割を問う

問 かさ上げした防災公園や防災施設の設置予定はあるか。

市長公室長 予定はない。

問 要配慮者の方のための福祉避難所を確保するために、校舎を利用しては。

市長公室長 即決的な回答はできない。

問 保存水の備蓄は3000リットルだが、さらに備えが必要では。

市長公室長 市内4カ所に耐震性貯水槽があり、非常用飲料水袋で運搬する。

問 新庁舎に立派な対策本部ができた。今後の市の目指すところは。

市長 私なりのマニュアルや経験を生かしながら判断していきたい。



災害時に情報が集約される災害対策本部室
【市役所3階】

消防団と地域防災力の強化について



志政会
山内 隆久 議員
一問一答方式



がいやイメージ向上により社会で応援する雰囲気作りが大事と指摘されるが。

危機管理課長 消火以外の防災訓練、自主防災組織の活動への参加、装備の充実を行うとともに、消防団との連携を進めたい。

教育部長 学校の防災教育で消防団の参加実現に向けて調整したい。

問 多様な形で参加を募る機能別消防団員についてはどうか。

市長公室長 入団時に決められた特定の活動に参加する消防団員制度。現在市消防団にはないが、今後、効果的な在り方について調査研究したい。



消防団と生徒が合同で実施した水防工法訓練
【市総合防災訓練】

学校施設のエアコン設置について



志結会
江波 圭一 議員
一問一答方式



の配備が必要だと思つが、市の対応は。

教育部長 体育館などへの空調設備設置率は、県内公立小中学校が7.8%、全国的には11.9%にとどまっている。今後、国や県、他市町の動向を注視しながら調査研究をしていく。

問 避難所には特別な配慮が必要では。

市長公室長 最近の気候変動に伴う避難所対応として、簡易スプットクーラーなどの配備は有効だと考える。災害時に速やかに対応できるように、レンタル会社と協定を結ぶなど、先進自治体を参考にして調査研究を進めたい。



美和中学校誠友館（武道場）

問 国は、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律を定め強化に取り組むが、消防団の位置づけは。

市長公室長 消防組織法で、市は消防本部、消防署、消防団を設けること定められ、市で条例を制定して消防団を設置している。消防団員は非常勤特別職の地方公務員となる。

問 団員数の現状、入団者数の動向は。

危機管理課長 定員357名に対して現在258名、充足率80%である。

市長公室長 近年の入団者数は減少し、退団者数は増加している。

問 平時の消防団活動の在り方や理解の促進、海部東部消防署との連携は。

市長公室長 地域の防災訓練で指導できるよう訓練指導者講習への参加や出向訓練を実施している。

問 消防庁の検討会で、消防団のやり

ハンセン病から学ぶ人権・差別



無会派
美濃島 紬太 議員

一問一答方式



問 ハンセン病問題に対して市の取り組みは。

市民生活部長 職員の人権研修、市民講座や人権講演会を開催した。人権ふれあいセンターでは、ハンセン病患者に献身的に治療を行った小笠原登博士のパネルなどを展示している。

問 コロナ禍のマスク、ワクチンの強要・差別問題を踏まえて今後の対策は。

市民生活部長 感染症への知識不足による偏見や差別が少なくないことから、正しい知識の普及や啓発活動を進める。

コロナ禍感染症対策に効果はあったのか

問 子どものマスクは悪影響があると考えられるが、現場での対応は。

教育部長 衛生管理マニュアルに基づ

き、マスク着用など感染対策をする一方、換気を十分に行い、マスクを外せる機会の確保にも努めた。マスク着用によるコミュニケーション能力の低下や、顔の表情が見えずに困難を感じる生徒への配慮として、教職員が透明なマスクを装着できる体制を整えた。

問 厚労省によるコロナワクチン被害認定の件数が4,098件で、さらに死亡認定数は210件となっている。リスクがある中、二回も中止をせずに進めていくことはおかしいと思うが。

健康推進課長 個人の判断で、ワクチンを接種できる状況もつくることが必要のため、今後も接種を進めていく。

香害による影響

問 教育現場で香害の具体的な対応は。

教育部長 保護者へのチラシ配布、校内でポスター掲示、各学校ウェブサイトへの掲載を考えている。また、このことを保護者にメールで知らせる際に各学校にて香害に関する相談を受け付けていることも併せて配信するよう、校長会議を通じて協力を求めている。

蜂須賀工区について



市民改革クラブ
松下 昭憲 議員

一問一答方式



問 昭和55年西尾張中央道を片側2車線化する際に、県が購入したといわれている土地は、まだに名義が変わっていないと聞くが本当か。

建設産業部長 県が用地買収した土地の名義は、土地改良事業中のため、一時利用地に対応する従前地の所有者が変更されていると聞いている。

問 そのときの契約書はあるか。

建設産業部長 県と地権者との契約のため、美和町土地改良区にはない。

問 県との西尾張中央道の土地の売買に関して、宅地を売買した人が代金をもらっていないと聞くが本当か。

建設産業部長 県から蜂須賀工区に振り込まれたと聞いている。

問 なぜ工区に入金されたのか分からない。調査してほしい。

建設産業部長 県にも確認して、調査



蜂須賀グラウンド

する。

問 蜂須賀グラウンド用地について、昭和48年度旧美和町決算に公有財産購入費約1億5000万円とあるが、工区への振込金額は約9500万円、差額が約5000万円あるが、なぜか。

建設産業部長 公有財産購入費にはグラウンドしか記載はないが、それ以外の土地が含まれていると推察される。

問 蜂須賀グラウンドの所有者の名義はどうなっているか。

建設産業部長 土地改良事業中のため一時利用地に対応する従前地の所有者に市が登記されている。

熱中症対策について



日本共産党
野中 幸夫 議員

一問一答方式



問 今年6月から8月までに熱中症で救急搬送された人数を把握しているか。

市長公室長 海部東部消防組合によると、6月は3名、7月は28名、8月は8月27日現在で19名。

問 中学校で2件熱中症が発生している。学校体育館のエアコン設置も熱中症予防として大切と思うがどうか。

教育部長 体育館は避難所でもあるので、国、県、他市町の動向を注視して調査したい。

問 商業施設や公共施設などに一時的な休憩場所として協力を求めていることが必要ではないか。

子ども健康部長 暑さをしのぐために公共施設で休憩することは支援はない。

問 東京都世田谷区では、「お休み処」を各所に設置して黄色ののぼりを立て、椅子や飲料水を設置している。取り組

みの決意を。

副市長 公共施設を中心に進めたい。

パートナーシップ制度について

問 パートナーシップ制度を導入すべき。県がファミリーシップ制度として同性カップルのほか、事実婚などの異性カップルやその子どもも含め、家族として平等に生活を営むことができるようにするとしているが、市の対応はどうか。

市民生活部長 本市においても、パートナーシップ制度の導入に向け、準備を進めている。

地域猫活動で猫の殺処分ゼロへ



公明党
柏原 功 議員

一問一答方式



問 地域猫活動についての認識は。

市民生活部長 地域猫活動の一つとして、TNR活動がある。この活動は、野良猫を捕獲し、去勢や避妊手術を実施して元の場所に戻す活動。地域猫活動は、活動の場所を決め、地域住民に活動の趣旨を説明し、餌やりのルールやトイレの清掃など、地域の理解と協力の下、共同飼養する活動。

問 地域猫活動と行政の関係について、市の認識は。

市民生活部長 地域猫活動は、動物愛護ボランティアと地域社会、行政の3者が協働して、人間と動物が調和し共生できる社会を推進することと考えている。

問 野良猫の餌やりは、全てが駄目か。

市民生活部長 餌やり全てが禁止ではないが、餌やりが適切でない場合など、



不妊手術した印のさくら耳
【どうぶつ基金提供】



令和5年9月に竣工した美和中学校体育館

学校教育について



公明党
近藤 みどり 議員
一問一答方式



問 学校での読書活動への取り組みは。
教育部長 各校では司書教諭と図書支援員が協力し、図書館の整備を行い、学校ボランティアによる読み聞かせや読書タイムなどの取り組みをしている。

問 学校図書館は学校図書館図書標準の標準蔵書数を満たしているのか。
教育部長 7校が満たしていない。

問 今後の課題と取り組みは。
教育部長 今後も読書の習慣づけや本に親しむ時間を設ける。図書購入費の予算確保を働きかけていく。

問 タブレット端末の活用例は。
教育部長 授業ではアプリを利用して、自己の考えを発表、クラスメートとの考えを比較する対話的な学びの実施、体育では実技を録画、動画で動きの確認、検証に利用。特別支援学級では、個人の習熟度に応じた反復学習。外国籍の児

童生徒には翻訳機能を使った教育支援。
問 今後の課題は。
教育部長 ICT支援員による支援と教職員の研修・啓発を行っていく。

問 文科省が発表した不登校対策「COCOLOプラン」が示す目指す姿について取り組みや考えを伺う。
教育部長 市の適応指導教室「ビリーブ」が学びの場としての役割を果たしている。将来的には校内フリースクールも検討する。SOSを発信できるアプリの利用は他市町村の動向を注視し調査を行っている。



誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策 (COCOLOプラン) 【文部科学省】

研修報告

議会機能向上特別委員会研修

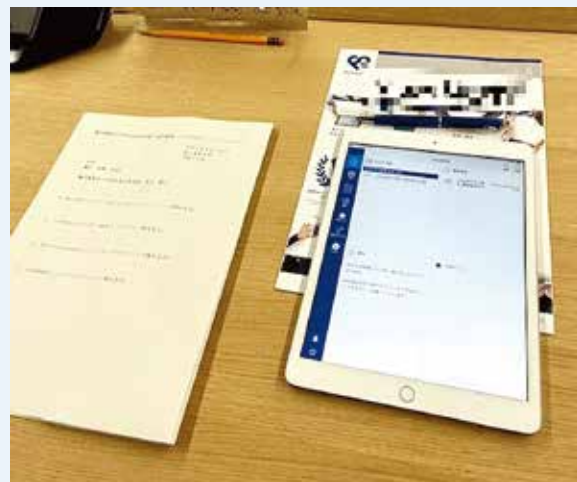
○実施日:令和5年8月30日

○テーマ:資料閲覧ソフトの機能、操作方法について

議会機能向上特別委員会では、議会の効率化、ペーパーレス化を進めていくために、タブレット端末を導入し、資料閲覧ソフトを用いた会議運営の進め方について検討しています。

資料閲覧ソフトの機能や操作方法を確認するために、関係各社に参加してもらい、資料閲覧ソフトのデモンストレーションを実施しました。

今後は導入に向けて、さらなる検討を進めていきます。



研修において使用したタブレット端末
※パンフレットの記載されている商標については、一部加工しています。

追跡 一般質問

その後どうなった?

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質問 新庁舎への新たなルートは。

こうなった!

新庁舎開庁に伴い、北部巡回ルート、南部巡回ルートおよび東部巡回ルートの全てのルートが新庁舎へ停車するよう令和5年5月6日にルート改定を行いました。

また、運行曜日につきましては、平日の運行を望む声が多く、利用者の少なかった日曜日の運行を取りやめ、火曜日、水曜日および金曜日としたほか、要望が多かったJR蟹江駅への乗り入れを行いました。その他、増便の要望に対応するため、1日4便の運行を5便に増やし、巡回バスの利便性の向上を図りました。



JR蟹江駅市巡回バス停

質問 税務課で罹災証明書の交付などの訓練を定期的に実施しているか。

こうなった!

災害が発生した際、税務・調査班となる税務課および収納課で令和4年12月21日に罹災証明書交付訓練を実施しました。
令和5年度も12月に予定しています。



被災した際に活用される罹災証明書

9月定例会 議案等審議結果

提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】
 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

【9月定例会】

| 議案番号 | 件名 | 結果 | 議案番号 | 件名 | 結果 |
|---------|---|----|--------|----------------------------------|----|
| 認定第1号 | 令和4年度あま市一般会計歳入歳出決算の認定について | ○ | 議案第51号 | あま市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について | ◎ |
| 認定第2号 | 令和4年度あま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | 議案第52号 | 海部東部消防組合規約の変更について | ◎ |
| 認定第3号 | 令和4年度あま市営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について | ◎ | 議案第53号 | 海部東部消防組合規約の変更に伴う財産処分について | ◎ |
| 認定第4号 | 令和4年度あま市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ◎ | 議案第54号 | 損害賠償の額の決定及び和解について | ◎ |
| 認定第5号 | 令和4年度あま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | 議案第55号 | 令和5年度あま市一般会計補正予算（第4号） | ◎ |
| 認定第6号 | 令和4年度あま市水道事業会計決算の認定について | ◎ | 議案第56号 | 令和5年度あま市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | ◎ |
| 認定第7号 | 令和4年度あま市簡易水道事業会計決算の認定について | ◎ | 議案第57号 | 令和5年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算（第1号） | ◎ |
| 認定第8号 | 令和4年度あま市下水道事業会計決算の認定について | ◎ | 議案第58号 | 令和5年度あま市介護保険特別会計補正予算（第1号） | ◎ |
| 認定第9号 | 令和4年度あま市病院事業会計決算の認定について | ◎ | 議案第59号 | 令和5年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） | ◎ |
| 議案第47号 | あま市七宝総合福祉センター条例の一部を改正する条例について | ○ | 議案第60号 | 市道路線の変更について | ○ |
| 議案第48号※ | あま市基目寺総合福祉会館条例の一部を改正する条例について | - | 請願第3号 | 子ども医療費高校卒業相当の年齢まで完全無料化を求める請願書 | ◎ |
| - | 議案第48号の撤回の件 | ◎ | 陳情第1号 | 義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書 | ◎ |
| 議案第49号 | あま市美和総合福祉センターすみの里条例の一部を改正する条例について | ○ | 議案第61号 | あま市基目寺総合福祉会館条例の一部を改正する条例について | ○ |
| 議案第50号 | あま市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | ○ | 発議第8号 | 義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について | ◎ |

※議案第48号は、市長より撤回の申し出があり議会により承認されました。

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

| 議案番号 | 日本共産党 | 公明党 | 新正会 | 維新の会 | 市民改革クラブ | 志政会 | 志結会 | 無 | 無 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|------|------|---------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|-----|------|------|-------|------|---|
| | 野中幸夫 | 近藤みどり | 足立詔子 | 柏原功 | 山本雄一 | 佐藤貞夫 | 石田良雄 | 前田豊光 | 毛利尚義 | 八島堅志 | 松下昭憲 | 宮崎環 | 山内隆久 | 奥田哲弘 | 伊藤嘉規 | 林正彦 | 江波圭一 | 森耕治 | 後藤幸正 | 横井敏夫 | 美濃島純太 | 後藤哲哉 | |
| 認定第1号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 認定第2号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 認定第5号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第47号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第49号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第50号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第60号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第61号 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※表示について ○：賛成 ×：反対 -：議長は採決に加わりません。
 ※網掛けは、討論を行った議員です。
 ※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。
 日本共産党（日本共産党あま市議団）、公明党（公明党あま市議団）、新正会（新正会）、維新の会（維新の会あま市議団）、市民改革クラブ（市民改革クラブ）、志政会（志政会）、志結会（志結会）、無（無会派）